



平成 18 年 5 月 29 日

平成 18 年 7 月期 第 3 四半期業績の概況(連結)

会 社 名 総 合 商 研 株 式 会 社 (JASDAQ・コード番号 : 7850)

(URL <http://www.shouken.co.jp/>)

代 表 者 役 職 名 代表取締役

氏 名 加藤 優

問い合わせ先 責任者役職名 取締役企画管理本部長

氏 名 原田 正之

(TEL : 011 - 780 - 5677)

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高(又はこれに相当する事項)の会計処理の方法の

最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動状況の有無 : 有

・連結(新規) - 社 (除外)1 社 ・持分法(新規) 1 社 (除外)1 社

2. 平成 18 年 7 月期第 3 四半期業績の概況(平成 17 年 8 月 1 日～平成 18 年 4 月 30 日)

(1) 売上高(連結)の進捗状況

(百万円未満切捨)

平成 18 年 7 月期 第 3 四半期	百万円	(%)
平成 17 年 7 月期 第 3 四半期	7,024	(5.8)
(参考) 平成 17 年 7 月期	6,636	(2.8)
	8,387	(3.1)

(注) 1. 売上高は、当該四半期までの累計値であります。

2. パーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[売上高に関する補足説明]

当第 3 四半期における当社グループは、当事業年度の重要課題として、新規営業の強化とコスト削減に取り組んでおります。その結果、連結売上高につきましては、東京エリアでの商業印刷の受注増加等により、当第 3 四半期の売上高は前年同期比 387 百万円増(前年同期比 5.8% 増)の 7,024 百万円となりました。

売上総利益率につきましては、コスト削減を引き続きすすめた結果、34.3% (前年同期比 0.7 ポイントアップ) と改善致しました。

当社グループを取り巻く環境は、原油価格の高騰による原材料価格等の上昇及び同業他社間の競争激化等により、依然として厳しい経営環境が続くものと予想されますが、今後も営業及び収益力の強化に重点を置いた取り組みをすすめてまいります。

尚、当第 3 四半期における事業のセグメント別売上高は次のとおりであります。

(百万円未満切捨)

	平成18年7月期 第3四半期	平成17年7月期 第3四半期	前年同四半期比 増減率
商業印刷事業	百万円 5,588	百万円 5,336	% + 4.7
年賀状印刷事業	1,361	1,214	+ 12.1
プリントハウス事業	74	85	13.4
合 計	7,024	6,636	+ 5.8

〔売上総利益率実績〕

	平成18年7月期 第3四半期	平成17年7月期 第3四半期	前年同四半期比 増減率
売上総利益率	% 34.3	% 33.6	% 0.7

(2) 当第3四半期において企業集団の財政状態及び経営成績(連結)に重要な影響を与えた事象
該当事項はありません

3. 平成18年7月期の連結業績予想 (平成17年8月1日～平成18年7月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株あたり 予想当期純利益
通 期	百万円 8,880	百万円 230	百万円 290	円 銭 98 42

〔業績予想に関する定性的情報等〕

平成18年3月24日に公表しました業績予想に変更はありません。

以上